

# 第1回メモリーサロン

## 脳血管性認知症とは

神戸百年記念病院 精神神経科

認知症疾患医療センター

精神保健福祉士 篠原 隆宏

# お話しをさせて頂く内容

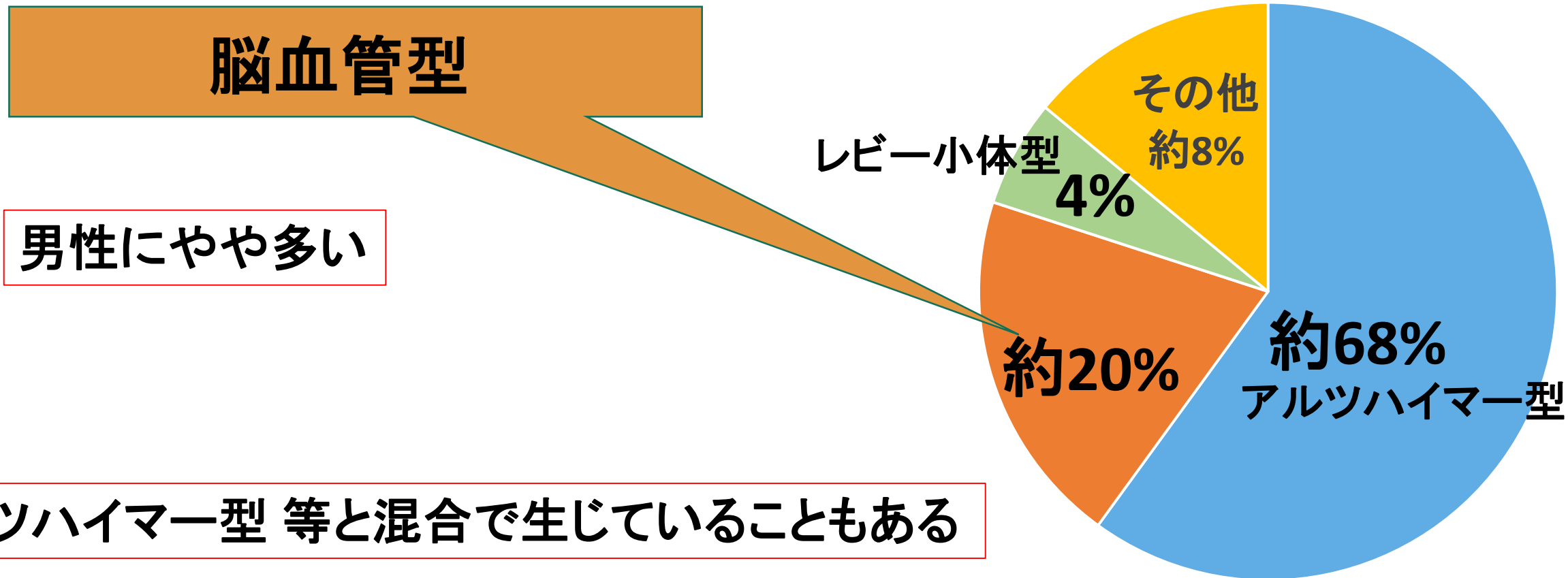
1、脳血管性認知症の特徴

2、症状について

3、予防について

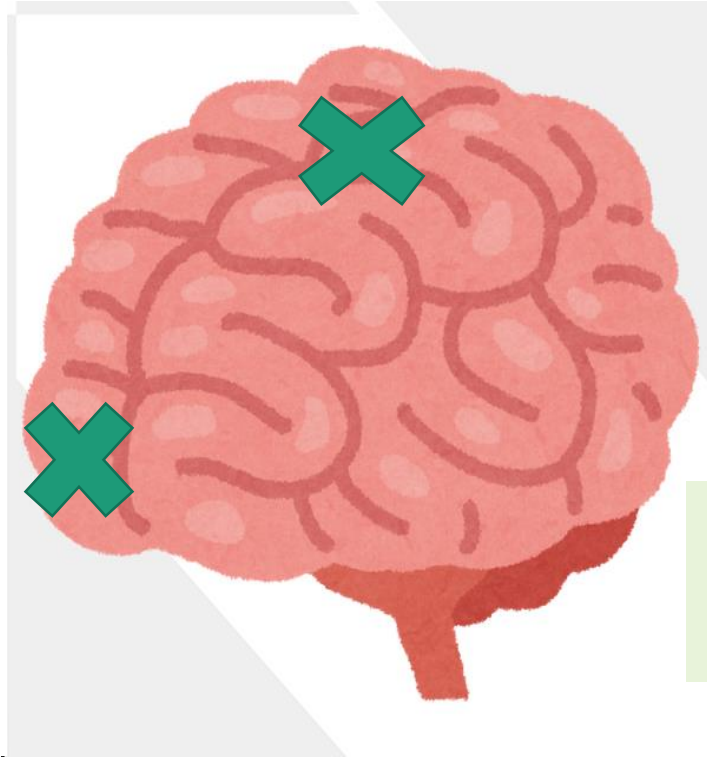


# 認知症疾患の割合



# 脳血管性認知症の特徴

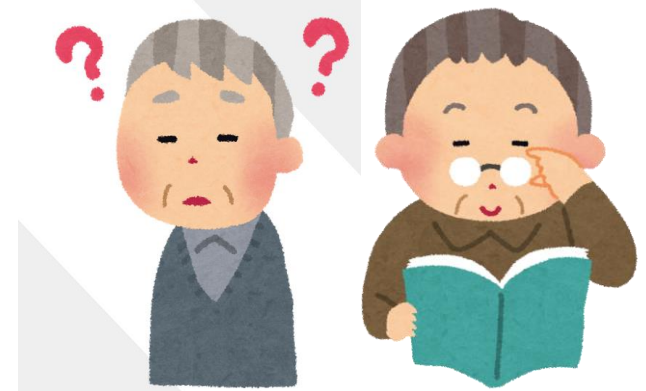
脳梗塞や  
脳出血などが  
原因。



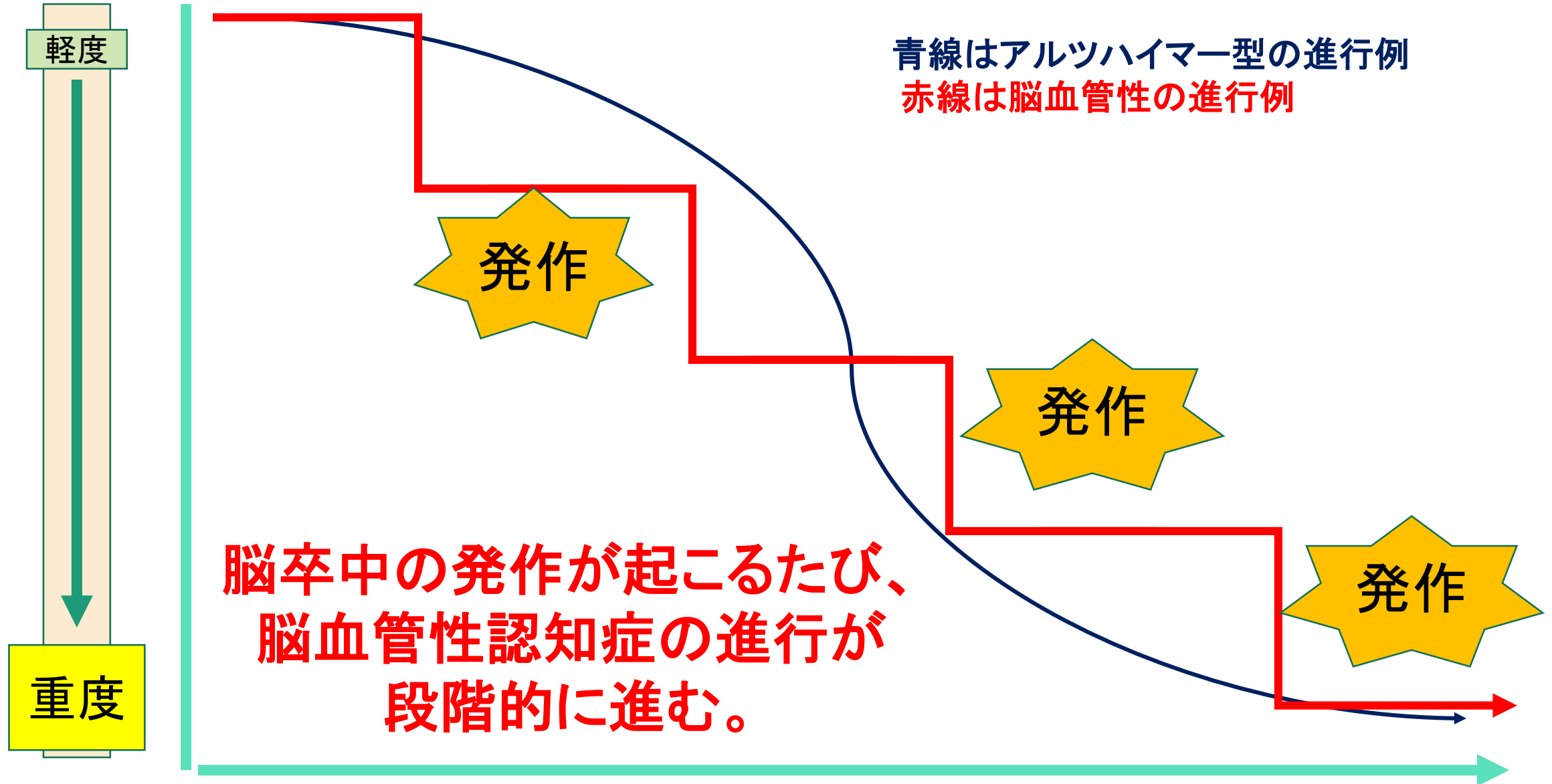
障害部位により、  
症状が異なる

まだら認知症状

記憶力低下は目立つが、  
理解力や判断力は保てている



# 脳血管性認知症の進行



# お話しをさせて頂く内容

1、脳血管性認知症の特徴

2、症状について

3、予防について



# 感情失禁



穏やかだった人が  
些細なことでも  
怒りっぽくなり、  
おさまらない

感情機能に関係する前頭葉の  
血流が阻害されることが原因で、  
感情のコントロールがきかなくなる。

# 自発性の低下




なんだか  
ぼーっとする...


反応が遅くなっていたり、  
無気力や気分の低下がある。




# 運動機能障害



うまく  
飲みこめない



右の手や足が痺れ  
ている...



呂律がまわりづらい、  
話しづらい...

初期段階から運動機能障害がでることが多い。  
嚥下障害や言語障害、片麻痺や手足のしびれなど神経症状が出現する。



# お話しをさせて頂く内容

1、脳血管性認知症の特徴

2、症状について

3、予防について



# 予防になりえること

## 生活習慣病の予防

... 高血圧や糖尿病、動脈硬化への対策が大切。

脳卒中（脳梗塞、脳出血など）の予防にもつながり、脳血管性認知症の発症や再発、進行を防ぐ。

血液や栄養

血栓

血管



# 予防になりえること

**生活習慣病予防は脳血管性認知症予防にもなる。**

有酸素運動・・・無理のないウォーキングや体操。

栄養バランスのよい食事・・・

※主食(お米やパン、麺などの炭水化物類)、

主菜(魚、肉、卵などのタンパク質や脂質)

副菜(野菜や海藻類などにあるビタミンや食物繊維)

などの組み合わせ

動悸や不整脈のチェック・・・脳梗塞の原因の可能性。

# 脳血管性認知症 まとめ

- 主に脳出血や脳梗塞など、脳血管障害が原因となり引き起こされる。
- 原因となる障害や疾患の進行により、もの忘れ含め段階的に症状が進行する。
- もの忘れ以外にも、感情失禁や自発性の低下、そして運動機能障害などの神経症状も特徴に挙がる。
- 原因となる脳梗塞や脳出血、生活習慣病の予防は、脳血管性認知症予防に繋がる。

# 身近な人の様子を相談したい

○自宅地域の地域包括支援センター  
(神戸市内の名称は、あんしんすこやかセンター)

○かかりつけ医療機関の担当医師

○認知症疾患医療センター

(神戸市内では7か所の医療機関に設置)